

2022年11月8日

## コイズミ照明が協賛した「水戸まちなかりビング作戦」が 日本空間デザイン賞2022にて銅賞を受賞

### コイズミ照明株式会社

本社：大阪市中央区備後町3-3-7  
社長：佐久間晋、資本金：450百万円

コイズミ照明株式会社(本社：大阪市中央区、社長：佐久間晋、以下／当社) が、昨年協賛した「水戸まちなかりビング作戦(以下／プロジェクト)」が一般社団法人日本商環境デザイン協会と一般社団法人日本空間デザイン協会が共同で主催する『日本空間デザイン2022』のエキシビション・プロモーション空間部門において銅賞を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

このプロジェクトにおいて当社は、独自の輝度コントロールと配光制御などを用いて、人や街にも快適で魅力的な視環境を実現する夜間照明の演出に貢献いたしました。



今回受賞した『日本空間デザイン2022』は、空間デザインの価値を未来へ繋ぐために設立された日本最大級のデザインアワードです。年に一度、11の主要なカテゴリーにおいて開催され、受賞者が選ばれております。

当社は、このプロジェクトで、エクステリア照明器具の主力シリーズである「andon」シリーズを中心に照明計画を実施。対象エリアのうちの裏通り「LIVING STREET」にあるLIVING PASSAGEではミラーボールに光を照射し、風鈴の音と組み合わせで演出したほか、ROOFTOP PARKにおいてもエクステリア照明器具による快適な空間を演出いたしました。

提供した「andon」は、発光面を均一に照らしながら、独自の配光制御によって上方向への光を抑え、柔らかく下方向へ広がる配光とすることで、行灯(あんどん)としての視認性と足元への光を両立させた照明器具で、人に寄り添うような柔らかい光を用いて魅力的な空間を演出します。

#### ◆本件に関するお問合せ先◆

コイズミ照明株式会社 経営本部 経営企画管理部 広報室

TEL:06-6266-8141(直通)

## 参考資料

### 【水戸まちなかりビング(※1)開催概要】

水戸まちなか大通り等魅力向上検討協議会(※2)と南町2丁目商店街振興組合が主催する『水戸まちなかりビング作戦』は、車から人中心の、歩きたくなる都市空間の再編に向けて、広場、道路、沿道民地など今ある屋外空間を整え、快適な居場所(=まちなかりビング)を作り、みんなで使ってみるをテーマにした試行・実証実験の取り組みです。対象エリア(水戸市南町2丁目、3丁目南側の大通り・裏通り、南町自由広場)の屋外空間を、少しでも長く滞在できるように広場、空地、施設、沿道を光や音などで演出し、人々の行動やその効果について観測・検証を試みております。



※1水戸駅から国道50号沿いを中心とする157haエリアを「水戸まちなか」とし、このエリアは、水戸市が定める「中心市街地活性化基本計画」における都市中枢ゾーンであります。また、コンパクトシティの形成を図る為の計画「水戸市立地適正化計画」において医療・福祉・商業などの都市機能を誘導し、効率的なサービス提供を図る「都市機能誘導区域」でもあります。

※2水戸まちなか再生に向けた官民連携による非営利団体。国・県・市などの「官」と学識経験者・専門家・商店会・企業・公共交通事業者・都市再生推進法人をはじめとする「民」が構成員となり、2020年5月に設立し、同年9月より活動を開始。